

令和3年度第2回浜松市森林・林業未来構想会議(書面会議)  
意見まとめ

No	テーマ	内容
1	人材・担い手	安全装備の補助を協業体に対象にしてほしい。
2	森林整備	<u>個人・協業体が行う林業機械の更新への支援をしてほしい。</u>
3	森林整備	今までにない小型の林業機械の開発のために、異業種交流の場所をつくるなど、浜松独自のモノづくりを進めてほしい。
4	その他	山の懇談会をしてほしい。
5	その他	自伐型等の研修を受け入れる事業をする。
6	人材・担い手	【その他①／ <u>出生祝い品として天童材木製玩具の贈呈</u> 】以前から保育関係者から相談あった。 <u>浜松こども館での木材利用をきっかけに、このタイミングで事業化するのはいい</u> と思う。木材の建材利用以外の用途が拡充されることは、浜松の森林の未来にとって明るい話題になると思う。
7	人材・担い手	【その他①／ <u>出生祝い品として天童材木製玩具の贈呈</u> 】 <u>生れた時のみではなく、年を追うごとに段階的に「木」を身近に感じることでできる継続的取組が必要</u> 。森林での体験と組み合わせた浜松版の木育を考案したい。
8	森林整備	【 <u>「スマート林業×森林整備・開発情報アーカイブ化」推進事業</u> 】林業の近代化は不可欠。加えて、近年、大規模な皆伐案件が多いため、伐採の実績等をデジタル情報として保管し、そのデータを集約・蓄積することは必要だと思う。 <u>熱海市での盛土案件のような事態にならないよう、デジタル化を進め、適切な森林管理を進めてほしい。</u>
9	森林整備	【 <u>森林サイクル適正化検証事業</u> 】天然更新は、林業不適地での天然林化が進む一方、FSCの理念との矛盾や違法伐採増加の危険性が固まるなど、良い面と悪い面がある。 <u>専門機関の調査等を実施し、その効果の検証等を実施するのはよいこと</u> だと思う。
10	森林整備	現在、新型コロナウイルス感染症の影響やウッドショックなどにより、林材業界は大きな転機を迎えている。また、区再編では、天童区が単独となり、基幹産業である林業の更なる成長産業化は不可欠な状況である。今年度で林業成長産業化構想が終了するため、新たな継続事業として、 <u>森林環境譲与税を活用し、新たな高性能林業機械や木材加工機械等の整備事業(国補助金への付け増し)を検討してほしい。</u>
11	その他	譲与税の使途は、ガイドラインに沿って適切に予算措置されていると思う。 <u>本税の本来の趣旨を考えた時、基本的には一般財源の代替え財源として考えるべきではない</u> 。約30年ほど前から全国水源地域に立地する自治体が、公益的機能の一層の増進を図るため、新税創設に向け期成同盟を作り、地域固有の財源を確保を求め活動してきた経緯を尊重すべき(勿論、ケースバイケースで例外もあるが)。
12	その他	過去、30年間で3度目となる今回のウッドショックは、国内林業復活に向けた千載一遇のチャンス。 <u>国の2022年度予算要求では、新たな森林・林業基本計画に掲げられた2050年カーボンニュートラル実現に向けた森林・林業・木材産業によるグリーン成長が柱</u> となっている。市では、こうした方向性に連動する形での即効性のある緻密で大胆な戦略を策定して載せたい。 (例) ・ <u>林家、事業体の増産を目的とした間伐事業の補助率増</u> ・ <u>林道台帳に記載されていない作業道等の補修</u> ・ <u>加工施設整備、高性能林業機械導入時の市の付増復活</u>

13	木材利用	天竜材のサプライチェーンについて、ウッドショックにより国産材への期待が大きくなっているが、外材に代わって供給する力は、森林組合、製材には無い。過去30年に渡り単価を叩かれ上、需要減少の中で疲弊してきた業界に「何をか言わんや」。本当の意味で天竜材を使おうとする方と真剣な話がしたい。
14	森林整備	補助制度について、林業、製材業への補助が大変厚い事は理解している。但し、全国の話を知ると、 <u>福島県、九州全域では今でも県市の補助(国補助への付増)がある。静岡市でも市の補助があると聞く。実力で負ける事は致し方ありませんが、補助率の差で負ける事は理解できない。</u> 是非、全国の状況また、農業の状況を調べて施策に活かして欲しい。
15	人材・担い手	<u>【LPWAを活用した事業の実施】</u> これまで安全装備への補助を頂いており大変有難く思っている。山間地は携帯電話が通じない場所が多々ある。災害時の連絡に支障をきたす場面が多く有る。 <u>LPWAを利用した通信網を取り入れた林業従事者安全対策を実施してはいかがか。</u> 幸い瀬尻国有林には民国連携のフィールドが有り「天竜発」天竜林業のPRIに繋がるのではないか。
16	木材利用	<u>【てんてんプロジェクト／てんてんストラクチャー】</u> 興味深いですが、実現するには建築基準法だけでなく都市計画法等、色々な法律が関わってくると思う。市建築行政課にも協力してもらえば、建てられる可能性が出てくると思う。
17	木材利用	<u>天竜材後利用デザインコンペの様子を見ても、市民の天竜材に対する愛着や興味が大きいを感じる。</u> 今後、自分自身も理解を深めて関わっていききたい。
18	普及啓発	<u>【てんてんチャンネル(木材利用の普及啓発)】</u> Withコロナの状況でネット媒体による普及啓発は特に重要。若者世代はTV番組よりもYoutubeを見る人も多く、それに加えてFacebook、InstagramなどのSNSにYoutubeの内容を軽くまとめて紹介する記事あげるなどして組み合わせるだけでも普及効果は大きい。
19	森林整備	<u>【人工林での天然更新の是非について】</u> 問題点もよくわかるし、個人的にも進めてほしいが、 <u>天然更新技術が確立されていない以上、安易に踏み切るのは危険。</u> 情報収集、検証を重ねると同時に <u>小規模でしっかり条件を付けてやっていくことは大事。</u>
20	普及啓発	<u>【その他①／出生祝い品として天竜材木製玩具の贈呈】</u> <u>親世代へのPRとしては有効(新生児に対しては記憶のはっきりする3歳までは木育になるかどうか不明)。子供に対する木育を進めるのであれば保育園や幼稚園、学校で使われる木製品を各所へ送るのが効果大きい。</u>
21	木材利用	<u>【てんてんプロジェクト】</u> デザインの条件を解体可能なものにしたなら、各所で展示できるようになり、管理ができるのではないか。住宅は一生に一度の買い物だが、小さな構造物は住宅を建てた人にも隠れ家的な需要があると思われる。社会実験的に公園や商業施設に展示するなど、市民が天竜材に触れる機会を作ってほしい。展示後一定期間たてば、オークションで売却したらおもしろいのではないか。年1棟でもいいから実現してほしい。
22	人材・担い手	<u>【天竜材人材育成・担い手確保事業の充実について】</u> 改定案を読み、大変嬉しく思っている。 <u>新規就業者だけでなく、ベテラン従事者が技術を磨く機会が作れるよう、改定案が承認されることを期待。</u>
23	普及啓発	<u>【森林環境教育推進事業のさらなる拡充について】</u> 市の方針考え方に「市民等の森林体験の要望は少ない」とあるが、 <u>小学校の森林教育、木材・建築業界からの視察の依頼が個人的にいくつか来ており、市やこころの森ネットワークが受け皿として機能していない</u> と考えられる。中山間地振興事業と協力できないか。こころの森ネットワーク参加団体を増やすためにも、コロナ対策を含め安全管理の講習会はぜひ開催してほしい。

24	普及啓発	【その他①／出生祝い品として天竜材木製玩具の贈呈】 <u>デザイン考案のためにチームを作り、デザイン会議を重ねるのは大変重要</u> 。子育て世代に向けて木が育つ現場を見る機会を作ったり、北海道のように独自の木育マイスター制度を作るなど、「製品を渡して終わり」ということが無いよう、生涯学習として位置づけられるといいと思う。
25	森林整備	【その他③／人工林での天然更新の是非について】高齢級の人工林のCO2吸収量が少ないというのは過去の話で、現在は適切な管理がされていれば高齢級でも成長するということがわかっている。天然更新が難しいということは『針広混交林を目指す市町村森林経営管理の施業』（佐藤保著、林業改良普及双書）を読めばわかる。特に天竜地域は母樹が少なく、獣害が増えているため十分な検討や皆伐前から準備をして前生稚樹を増やすことが重要。是非、生態学や山地防災の専門家、森林総合監理士を入れた検討会議を開いて、検証や実験を行うべき。
26	森林整備	【天竜林業研究会より】天竜地域では自伐林家や小規模な林業事業者が活躍している。近年機械の大型化が進んでいるが、そういった機械は自伐林家には合わないため、 <u>ヤマハなど地元の企業と連携した小型林業機械の開発に協力してほしい</u> 。自伐型林業の増加もあり、小型機械の需要は、今後一定数見込まれる。どうやったら開発できるのかといった知識・つてがないため協力をお願いしたい。
27	その他	<u>林業、製材、木材流通、建築、環境教育と限られた業界で話し合っても森林・林業の問題を解決するのは難しい</u> 。来年度もこのような会議を実施する場合には委員を公募していただきたい。今回のような書面会議にするならば、一般公開して広く意見を出してもらってはいかがか。面白い意見の人を委員に選出して今までにない画期的な事業提案を期待。また、森林所有者の困りごとにも対応していく必要がある。自伐でない林家や森林の維持管理で困っている林家も委員にするなど、不採算地であっても防災上重要な森林や民家付近の森林の管理の重要性を話し合う機会を作ってほしい。
28	木材利用	<u>別添資料1への対応</u> として「サプライチェーンを構築した場合」のみでは曖昧すぎないか。具体的な記述を検討されていることと思うが、意図が明確になるような文言にする必要がある。
29	木材利用	別添資料2の実施が困難とのことだが、Used in Village Plazaや木製玩具祝い品が可能であるのならば、同じようなロジックで進められる部分があるのではないかと（少なくとも第一段階は可能性があるように思う）。
30	木材利用	別添資料1も2も、建築物等よりも仕組みそのものを生み出すことが重要であると感じた。 <u>事業者や市民のつながりの中に、浜松市が入ってもよい</u> のではないかと。その意味では、「 <u>管理が困難</u> 」等の及び腰な姿勢は残念に思う。「継続して検討」とあるので、今後を期待したい。
31	普及啓発	天竜こころの森ネットワークでは、森林環境の保全や森林資源の利活用に関わる取組がすでに意欲的になされている。任意団体のボランティア活動に留まらない支援を行うことで、予算を有効活用できる。 <u>動画配信サイトやケーブルテレビのネットワークなどを有効利用し、活動そのものが広く市民に伝わる支援をすることが望ましい</u> 。私自身が提案した「てんてんストラクチャー」については、民間レベルで試行できる検討を進めていきたい。
32	その他	森林環境譲与税の目的の「森林整備等」にある「等」とどう向き合うかという点において市が苦労している。「本市の実情に応じて森林整備及びその促進に関する事業を幅広く弾力的に実施する」の「幅広く弾力的に」の部分の煮詰めるためにこの会議の意味があるのだと理解。そもそも徴収時に「森林環境」と掲げているので、用途を「森林環境の保全と防災」と明確に定めて、それに必要な予算執行のみ行うような「等」の解釈を広げない形に国がしておくべきだった。200年後を見据えて取り組むべきことを、 <u>国が骨格を固めることなく地方自治体に丸投げする形で見切り発車させてしまっている</u> と改めて思った。

33	森林整備	<p>【LPWA活用事業の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前向きな市の方針と対応がなされることは望ましい。<u>スピード感をもって臨んでほしい</u>。特定の事業者限定せず、費用対効果を考慮した柔軟な事業のありかた及び事業者選定を希望したい。</li> <li>・特定の林業従事者や関係者に限定せず、様々なステイクホルダが参加できる事業として構成し、このチームを牽引して頂きたい。</li> <li>・<u>天竜地域の人口減少、孤立化への対策支援、まちづくり、防災との連携など、林業に限定しない分野横断的な事業としての取組を期待</u>したい。</li> </ul>
34	木材利用	<p>【公共建築物等木造・木質化の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までの精力的な取組は大いに評価。<u>新しい展開に関する取組だけでなく、過去実績の検証も重要</u>。大平台のエコハウスなど、浜松市次世代住宅協議会に林業振興の側面から積極的な関与を行ってはどうか。</li> </ul>
35	森林整備	<p>「LPWAを活用した事業の実施」は、第1回の本会議で当方から情報提供した内容。本事業は、<u>林業従事者の安全・安心対策に活用でき、かつ、実施予定地に隣接する瀬尻国有林でモデル的にLPWAを実施しているという好機</u>でもある。また、総務省でも推進している事業であり(第1回配布資料参考)、携帯電話の繋がりにくい中山間地域の振興策にも発展する内容でもあるため、是非とも実施してほしい。</p>
36	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 都市における天竜材の活用及びサプライチェーンの構築について</li> <li>(2) 若手林業従事者の意欲の喚起について</li> <li>(3) LPWAを活用した事業の実施</li> <li>(4) 森林整備や森林開発情報のアーカイブ化の必要性</li> <li>(5) 人工林での天然更新の是非について</li> <li>(6) 林道の維持管理</li> <li>(7) 構想会議における団体相互の交流・連携について</li> <li>(8) SDGsと連携した天竜材(FSC認証材)の普及</li> <li>(9) 森林整備という視点を常に念頭において</li> </ul> <p>※ 詳細別紙</p>